



【現地見学会】日本福音ルーテル教会女性会連盟



9/6・7に行われた日本福音ルーテル教会女性会連盟主催の現地見学会には、北海道と東京から計5名の方が参加されました。一日目は、仮設追波川河川団地集会所で、つるしびな製作に関わられた仮設団地の方々と地元ボランティア団体の方との交流会に臨みました。翌日は、解体が決定した南三陸町の防災庁舎・気仙沼市本吉町の前浜マリンセンター・気仙沼市鹿折を回り、二日間の見学会を終えました。

【防災・減災教育】第二回定例スタディツアー



9/21～23、第二回目のスタディツアーを開催しました。九州から4名、近畿から1名、関東から2名、地元宮城から4名の参加者がいました。初日は仙台教会でスタッフから簡単な説明を受けたのち、石巻へ。自宅の一部をコミュニティカフェとして開放している方にお話を聞きました。二日目は、仙台教会の礼拝に出席したのち、南三陸町へ。復興商店街で昼食後、気仙沼市の前浜マリンセンターを訪問しました。その日は気仙沼湾に面するホテルに宿泊。三日目は、当初の予定に追加して、陸前高田や大船渡まで足を延ばしました。

【現地見学会】日本福音ルーテル豊中教会



9/9～11の三日間、日本福音ルーテル豊中教会の現地見学会が行われました。初日は、南三陸町の防災庁舎・気仙沼市本吉町の前浜マリンセンター・気仙沼市鹿折を回り、二日目は石巻市南浜・門脇地区を訪問、仮設三反走団地集会所で、元小中学校長先生のお話を伺いました。最終日は仮設大森団地のパソコン教室を見学し、被災地の現状について聞いた後、お茶っこサロンのチラシを配布し、仙台に戻りました。

【仮設支援】集会所での手仕事



9/14、仮設につこりサンパーク団地で定期的に札幌から手芸キットを持参してくださる方の指導の下、お茶っこサロンを開催しました。

仮設大森団地では、夏は休んでいた手仕事を再開。毎週皆で手を動かしています。



【防災・減災教育】防災講演会@神戸



9/28、神戸ルーテル聖書学院で防災講演会を開催しました。今回は宮城県石巻市北上町の佐藤清吾さんをお迎えしての講演会でした。震災当日の状況やその後の浜の復興の見通しがまだ立っていない話など、いろいろなお話をいただきました。北上町十三浜とは、震災直後の4月頃からつながりができ生活物資の支援から、漁協支援・神楽の衣装の支援等、さまざまなお手伝いをさせていただきました。



【となりびと】被災地での風景



9/20、みやぎ宅 9/21、仮設大森 毎週水曜日・週1
同で第3回古武 団地で開催され 回ペースで、仮
術介護講座を開 設大森団地での 設大森団地での
催し、今回も皆さ させていただき 設大森団地での
ににご好評頂ま ました。体操教 皆さん毎回真剣
室なども行なわ に取り組みでお
れました。 られます。

東日本大震災ルーテル教会救援 2013年9月活動概要

1. 活動地域 宮城県(気仙沼市、石巻市、東松島市、登米市) 福島県(南相馬市)
2. ボランティア受け入れ 9月 1名(教会1名)
3. 防災・減災教育 9月 スタディツアー(1件:11名)
4. 報告活動 9月 現地見学会(2件:11名)、報告会(1カ所)、つるしびな全国巡回展(6カ所)
5. 仮設支援の実績 9月 お茶会5回(のべ59名)、パソコン教室4回(のべ22名)
6. 被災地関連商品の販売実績 9月150,050円(教会6件/その他3件)